



美味しく、楽しく、健康に



男性料理教室開催

「美味しく、楽しく、健康に」と七月六日、二月一日の二回、福田公民館にて地域の男性と栄養委員とで男性料理教室を行ないました。初めて参加される方もエプロン、三角巾を身につけ、慣れた先輩男性の指導を受け、包丁に鍋に片付けに頑張りました。二月にはちらし寿司に挑戦しました。最初は不安もありましたが、結果オーライ。美味しいお寿司ができました。「目標を持って協力すれば何事もできる」ということを実感しました。また作ってみたいと思いました。



最初の頃は右往左往しながらでしたが、回数を増すごとに上達し参加者の皆さんとの会話もはずみ楽しい交流ができました。

令和二年二月一日（土）男性料理教室を福田公民館において、実施しました。主催する栄養改善委員のスタッフ六名の指導を受け、男性十三名が参加しました。4班のグループに分かれメニュー料理「バラ寿司」作りの説明を受け、料理に取り掛かりました。振り返れば料理に参加した頃は、調理をしていても右往左往しながら時間が過ぎ、出来上がるまで心配な時間の連続でした。今では、参加の回数を増すごとに私自身「少しは、上達したものだ。」と思っていますが、まだ初心者です。参加の皆さんは顔なじみの人ばかりで会話もはずみ楽しく料理教室に参加することで、人との交流もできました。最後に、出来上がりの「バラ寿司」を「グループ毎に、試食と反省会をして解散しました。



おいしく
できました。

社協だより

ふく
ふく



第7号

令和2年3月31日

発行

二福地区
社会福祉協議会



フジの会は月一回開催しています。四月に花見をしました

2019/04/02

楽しく紙コップを使って
お化けが出てくるぞ～



2019/07/11

令和になり「にこにこキッズ」は、第一回目を七月十一日、第二回目を十月八日に多くの参加者を迎え、ライフパーク倉敷にて開催されました。アンパンマンとばいきんまんによるアンパンマン体操を全員で行った後、「追いかけて玉入れ、パラバルーンの遊戯およびパン食い競争」を行ない、親子の笑顔と歓声で楽しい一日を過ごすことが出来ました。また、親子で地域の皆さんと「ゆとりのある交流の時間を拡げることが出来ました。次回もよろしくお願いします。

にこにこキッズの感想



とんど焼き

令和2年1月11日（土）
二福グラウンド（三代交流）
約500人参加

令和二年一月十一日（土）二福小学校の校庭でとんど焼きが行われました。地域の大人たちが組んだ立派なやぐらに二福小学校の学年生まれの五、六年生がいつせいに点火しました。その日は、快晴で空に向かってまっすぐに大きな炎が上がりました。地域の皆様の無病息災を祈念しました。また、子供達は、大じゃんけん大会で盛り上がり、水島源平太鼓によるイベントや磯辺餅やぜんざい焼きジャガイモを食べてみんなで地域の恒例行事として楽しみました。





根づけ地域の防災意識

参加者の皆様に自由に体験していただきました。

このイベントに参加して各家庭に戻り有事の際の避難場所、防災用品、命を守るには？防災について話し合っただけだと思いましたが、ここに三年で二福学区も住宅が増えてきました。地域でのコミュニケーション、防災管理の意識が重要になってきているように思います。このようなイベントに参加して災害に強い安全で暮らしやすい地域になればよいと強く思った一日でした。



令和元年十一月十七日(日) 二福小学校で二福地区で防災訓練が行われました。各町内から年配の方から小さい子どもさんまで、通学路をとおる大勢の参加者の方が二福小学校に集まりました。

まず、体育館で、倉敷市防災危機管理の職員の話を聞いて平成三十年七月の真備の災害について講演していただきました。真備町の映像は何度目にしても胸が痛みます。この災害の教訓をどのように生かしていけばよいのか考えさせられました。運動場では、水島消防署、災害ボランティアの方々協力いたして体験コーナーが準備されていました。煙体験、水消火器体験、土のう作り等々、



防災訓練の感想

令和元年十一月十七日(日)

災害から身の安全を守るため、二福地区社協は、平成二十六年年度より毎年住民の防災意識を高めるため、避難訓練を開催しています。

今回で第六回目となり、令和元年十一月十七日(日) 八時三十分大雨警報を想定に、参加者四五八名が避難場所へ集合しました。

講師(危機管理室)を招き、「真備の災害について」プロジェクトによる映像の説明を受けながら、四十五分間の講演を受けました。

その後、館内の展示物(グッズ等)を身近で確認することが出来、参加者から好評でした。運動場では、体験コーナー(煙体験、土のう作り、消火訓練、キャップ上歩く等)各種の防災関連を体験されましたが、日頃から分かっているような体験中、指導員に問いかける場面がありました。二福社協は、災害の有事に備えて避難者の搬送手段として、今年十一月に「折り畳みリヤカー」一台を新調し、会場の体験コーナーに展示しました。

小地域ケア会議

皆様が安心して暮らせるまちづくり

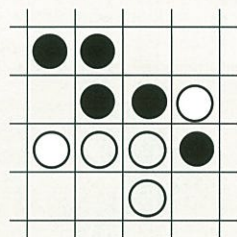


「小地域ケア会議」は、皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民組織(町内会・地域社協・民生委員・愛育委員・栄養委員)と専門職(保健師・社会福祉協議会・高齢者支援センター)などで構成し話し合いを行なっています。

令和元年度は、消費者被害や高齢者の運動と栄養、さらに災害食を通して災害について学び、話し合いを行いました。学びを地域の活動に生かしていきたいと思ひます。今後も皆様の声をお聞かせ下さい。

健康サロンの感想

十二月十二日に、ライフパークにて健康サロンを行いました。はじめに、保健師さんからくらしき健康応援講座というテーマでまず、自分の健康を応援し、学んだことをおすそわけして大切な人の健康を応援できたことも嬉しく感じました。健康の輪を広げよう！と呼びかけがあり、自分の健康についてチェックした後、一日一〇分身体を動かすプラステンで、脂肪というリスクや病気の発症リスクを低下させることができるという話や病気について知識を学びました。その後は参加者全員で身体を動かせるイゴゴルフやデイスコン等して楽しみました。



敬老の集い

ライフパークにて開催



残暑がまだまだ続く朝、揃いの赤シャツ姿、ライフパークに集合。ゲストをお迎えの会場づくり、役員も短時間の仕上げに皆機敏！九時三十分を回るとゲストの方々が一人で、または付き添いの方と共に笑顔で会場入り。十時開催、柏野会長挨拶。

本日の出し物は二人羽織とフラダンス、二人羽織は練習なしで、ぶっつけ本番、落語会の催し物のとおり後ろの人の手で前の人の口に蕎麦を運ぶというものの、やつと入ったと思つたら、「味無し」ゲストの面々も右だ左だ、横々上々はらはらドキドキ。最後は拍手と大爆笑。そして、フラダンス、この季節にピッタリ！ダンサーの優しい微笑みと穏やかに優しい微笑みと穏やかに流れるハワイアンミュージック、昨年会場の方々共に身振り手振りです。後は楽しみな昼食で、久しぶりに会えた方々とお話もはずみました。

本日のゲストの方々に令和二年もお目にかかりたいと祈つて閉会です。

